



11
 2011

主題 (2011/2012)

国際会長 Audere est Facere - To dare is todo
 「とにかくやろうー成せばなる」
アジア会長 Audere est Facere - To dare is todo Mission with Faith
 「とにかくやろうー成せばなる」 「信念をもって使命をはたそう」
西日本区理事 Contribute to the Community through Active Services with Love
 「ワイズの原点、愛と奉仕で社会に貢献」
中西部長
 「であいで愛」
大阪クラブ会長 There is no time like the present: One for all, all for one
 「一期一会：ひとりひとりを大切に」

会長 牟 大盛
 直前会長 脇 本博
 副会長 森 嶋弘明
 清水 汎
 豊島 正利
 書記 脇 本博
 会計 尾 和信
 北 村知三
 プリテン 松 原伸幸
 連絡主事 田 尻 忠 邦

【今月の聖句】

「わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい。」

ヨハネによる福音書 13章 34節

【11月例会プログラム】(広報・ウェルネス強調月間)

とき：2011年11月8日(火) 18:15~20:15

ところ：大阪土佐堀YMCA 9階

司会 條 イサヨ

1. 開会の鐘 牟 大盛会長
2. クラブソング
3. ゲスト・メネット紹介
4. 会長報告
5. 「日々の糧」 斉唱・晚餐
6. スピーチ 伊藤圭介さん(大阪河内クラブ)
 テーマ: 「Look World」
7. 誕生日・結婚記念日のお祝い・ニコニコ
8. インフォメーション
9. YMCAニュース
10. 閉会の鐘 牟 大盛会長

受 付：武村・田尻メネット



於：10月例会での新保メンの卓話



於：チャリティーラン

【第2例会のご案内】

とき：2011年11月15日(火) 19:00~20:30

ところ：大阪土佐堀YMCA 6階 601号室

(変更になることがありますので、ご注意ください。)

今月の誕生日：宇野義男（28）

メネットさんお誕生日：崔 金順（15）

ご結婚記念日：田尻忠邦（03）脇本博（24）

【聖句に寄せて】

宇野 義男

聖書を読むといろいろなことを知ることができます。日本では想像もつかない砂漠の文化、砂漠や岩山に囲まれた人達の考え方や多くの教訓も知ることができます。

いつも自分の考え方の参考にする言葉もたくさんあります。一日の生活のための知恵になるヒントも得られます。

しかし、聖書はイエス・キリストを知らせるために書かれたもの。それはイエス・キリストがどんなことを考え、何をしたかを知るだけでは不十分。何を語っているのではなく、また、昔、こういうことを言われただけでなく、今の私に何を語っておられるのか。イエスの心を知ることだと思います。昔も今も、人間の心は変わりません。

今日の文明文化は、昔の人々が予想だにできなかった域に達しようとしています。しかし、それを築いている人間は今も昔も変わりはありません。聖書に描かれている同じ人間です。

【10月出席状況】

10月出席状況		在籍	例会出席	アメ ツイ ブク	メ ネ ット	ゲ ス ト	ビ ジ ター	出席率	ニコニコ
	正会員	13	9		2	1	1	69.2%	23,000円
	功労広義会員	4							
	合計	17	9		2	1	1		

ニコニコは、新保 正秋さんからの献金1万円を含みます。

10月例会の出席者

メネット：北村信子、脇本真知子メネット

ビジター：新保正秋さん（スピーカー）

ゲスト：五条孝次郎さん（牟大盛会長友人）

【クラブ役員会報告】報告者：書記 脇本 博

日時：2011年10月18日（火） 18：30～21：00

場所：大阪土佐堀YMCA 601号室

出席者：牟大盛会長、北村、松原、脇本

協議事項

- 11月プログラム（Public Relations&Wellness 月間）について協議した。
- 12月プログラムについて協議した。

とき 12月13日（火）18：30 - 21：00 ところ キャッスルホテル天満橋

茨木クラブさんとの合同例会、会費メン、メネット6000円、コメント4000円、ビール券は発行しない。参加人員40名、5卓予定（牟大盛 会長予約済み）。詳細は茨木クラブさんと打ち合わせ予定。

3) 土佐堀カーニバルについて

大阪クラブは例年どおりOB、OG達と「焼きそば」出店、担当は森嶋、田尻メンに御願います。
またOB達によって401号室で手話講座開設。大阪クラブの控え室505号室。
大阪クラブの担当は受付11:30 - 12:30。ご参加御願います。

4) 故「遊上義一さんを偲ぶ会」開催について協議した

とき 11月19日(土) 15:30 - 17:00 ところ 大阪YMCA10F チャペル
追悼式30分、茶話会60分 出席者は受付時に芳名録に記帳して頂く。会費無料。
役割分担を決めた。茶菓はメネット会に御願います。最終プログラムは牟大盛 会長に御願した。
尚、メンバーは準備ため、15:00に集合してください。

5) 研修会(五条孝次郎さんを囲んで)について協議した。

とき10月27日(木) 18:00 ところ 寿司松(天王寺区玉造交差点 南西角 TEL 6768-0055)

6) その他

次々期会長について、話し合いがもたれた。

本日、基金副委員長 田尻メンより緊急の基金運営委員会を開催するよう要請があった。

【10月例会報告】

豊島 正利

10月11日(火)の大阪クラブの10月例会の報告を下記いたします。

定刻に牟会長の開会点鐘で10月例会が始まりました。主な内容は、大阪センテニアルクラブの新保正秋さんをお招きして、「HHキャンプとの出会い」と題してお話ししていただきました。

新保正秋さんは、昭和44年神戸大学を卒業されて大阪府立高槻養護学校に奉職されました。それ以降、箕面養護学校、豊中養護学校、教育大学府座区養護学校、生野高等聾学校で勤務され、藤井寺養護学校で退職をされました。その後、障害者支援施設に勤務された昨年退職されました。先生は一貫して障害者の教育に従事されてこられました。現在は大阪教育大学で講師生活をされながら、大阪センテニアルワイズメンズクラブで活動されておられます。

HHキャンプ(聴覚障害青少年国際キャンプ)との出会いは、生野高等聾学校に勤務されているときに、生徒がマレーシアで開催されたHHキャンプに行くというので先生も同行して参加したときだそうです。マレーシアでのHHキャンプは、2000年の第26回への参加だと思われます。このHHキャンプの参加国は、日本・香港・台北・マレーシア・タイ・韓国・シンガポールで、参加者は141名であったと記録されています。

HHキャンプのプログラムについて、その内容を今年8月の六甲山YMCAで行われた聴覚障がい青少年キャンプ報告書から一部引用して紹介いたします。

大阪YMCAでは、長年聴覚障害青少年国際キャンプ、世界の手話講座、要約筆記ボランティア養成講座、難聴の中学生英語学習支援など、難聴の人たちのコミュニケーションを補うため、その機会や場を提供するために支援活動を行ってきました。

国際キャンププログラムは16歳から25歳までの男女を対象に、各地のYMCA施設を利用して実施されます。グループでの話し合い、寸劇、野外スポーツ、ハイキングなどの他に、民族衣装による踊りなどを通してその国の文化、伝統を紹介するプログラムもあり、参加者に大きな感銘を与えます。

楽しいプログラムを通してキャンパー自身が楽しむとともに、キャンパー同士の交流が図られます。また、環境問題や21世紀の世界と地球のあるべき姿などについてグループのメンバーで意見の交換を行い、そのグ

ループの意見をキャンパー全員の前で発表するというプログラムもあります。

各国の手話には多少の違いがあり、どのキャンパーも他の国のキャンパーと交流することをためらっていますが、日が経ってくるに従い、キャンパーたちは違いを乗り越えて、自分の国の手話やキャンプ共通手話を使ってどんどん交流を始めるようになります。言葉の違いを乗り越えるよりも、手話のコミュニケーションを計るほうが簡単なように思えるくらいです。

またカルチャーナイトという各国の民族舞踏の発表会はどの国のメンバーもキャンプ参加前に各国で練習を重ねてくるので、音楽が聞こえているのではないかと錯覚してしまうほど素晴らしい舞踏に感動させられます。また、タイや日本の踊りには他の国のメンバーも一緒になって踊り、楽しいひと時を過ごすことができるプログラムです。

きっと、新保先生も同じようなキャンプ期間中のプログラムを体験され感銘を受けられたことと拝察いたします。

マレーシアでのHHキャンプの経験が、大阪YMCAの活動に理解を示され、支援をいただいているものと思います。その後、先生は大阪YMCAが主催するチャリティランにも生野高等聾学校陸上部を率いて参加されています。

最近では、今年の8月に行われた六甲山YMCAで行われた聴覚障がい青少年キャンプの参加者募集に際して一方ならぬご尽力を賜り、支援する立場の大阪ワイズメンズクラブの一員として心から感謝申し上げます。

出席者： 14名 メンバー10名（牟、脇本、北村、尾和、向井、條、松原、田尻、末岡、豊島）
 メネット2名（脇本、北村）
 ゲスト2名（新保正秋さん、五条孝次郎さん）

【2011チャリティーラン報告】

北村 知三

10月10日（月）体育の日にふさわしい好天のなか、大阪城公園で第17回大阪YMCAチャリティーランが開催されました。数年来11月23日の勤労感謝の日に行われておりましたが、その時期は例年季節的に低温なのでもっと暖かいときにしようということで、今年はこの日に行われました。チャリティーランは、東京で1987年全国初のチャリティーランが開催されて以来、いまでは全国16ヶ所で行われています。

大阪クラブは、いつも千里クラブと阪和部の泉北クラブとともに受付の役割ですが、8時半過ぎに会場に着きますと、すでに受付作業は始まっていました。

川岸実行委員長（高槻）や、末岡総主事（大阪）、金田中西部長（高槻）、松本阪和部長（大阪サウス）などのご挨拶のあと、順位制から競技が始まりました。1チーム6名で、1人1.5キロを12チームが走りました。順位制は、中高校の陸上部など日ごろ練習している若いランナーのチームが上位となり、そのなかに混じって土佐堀Y評議会チームが懸命に走りましたが、かなわず最下位となりました。参加することに意義有りを有言実行しているものです。

宣言チーム制で、大阪クラブがスポンサーのHHキャンプOB OGチームが、いつものように走りました。順位は宣言制17位でしたが、今年のチームは5人のOB OGランナーに加えて、今夏六甲山の国内キャンプに参加した2人のキャンパーが加わり走ってくれたことは、とても意義あるものとなりました。特にアンカーがゴール前100メートル手前に来ると、そこから田尻監督コーチを含む8人が80周年HHキャンプのオレンジ色Tシャツを着て、両側の拍手歓声のなか走りぬけたのは圧巻でした。表彰式で、センテナアルクラブのチームが特別表彰されました。山田孝彦ワイズが81歳にして今年も大いに走られた気力に敬意を

表してのものです。

HHキャンプOBORGチームのランナーは、第1走者から順に、吉田亜衣さん、勝矢千晶さん、田淵優花さん、桜木貴博さん、染谷侑未さん、西村佳恵さん、控えの西村智恵さんの7人の方々でした。

今年はオリジナルT-シャツを作成販売したりの新機軸もあり、合計¥3,570,000.- 余の支援金となったことが発表されました。ランナーやリーダー、ワイズやOBORGスタッフそして多くの協賛会社の支援の賜物です。抽選会ではクラブの皆様からお預かりした抽選券60枚のうち、上位当選は皆無でした。最下位賞該当の賞品は牟会長が持ち帰り、クリスマス祝会の献品とさせて頂くこととなりました。

閉会后、昨年も行ったカレー店「印度屋」で、HHキャンプランナー慰労昼食会を持ちました。

クラブからの参加者は、牟会長、條さん、田尻さん、北村と大阪YMCAの末岡総主事でした。

【YMCAニュース】

関西韓国YMCA/大阪YWCA/大阪YMCA合同祈禱週集会

世界YMCA/YWCA合同祈禱週では、毎年ひとつのテーマのもとに全世界のYMCA、YWCAに連なる人々が聖書からメッセージを聞き、祈りを合わせるときとしています。世界の人々の人権を守るため、世界の平和、正義の実現のための祈りがなされます。今年のテーマは『影響を与える声-若者は権利と正義を呼び求める』です。また、今年は東日本大震災で被災された方への祈りのときも持ちます。関西韓国YMCA・大阪YWCA・大阪YMCA合同祈禱週集会に多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日時：2011年11月10日(木) 18:30~20:30

会場：大阪YMCA 10階チャペル

プログラム：第1部 祈りのとき

メッセージ：土井直彦さん(清教学園中・高等学校チャプレン)

第2部 食事と交流のとき

参加費：無料(礼拝の中で献金を捧げます。)

お問合せ：大阪YMCA：〒550-0001 大阪市西区土佐堀1-5-6 TEL(06)6441-0894 FAX(06)6445-0297

大阪南YMCA「教職者の集い」

日時：2011年11月19日(土) 10:30~12:30

場所：大阪南YMCA(YMCA学院高等学校)

対象：キリスト教会の教職者、YMCAの会員とスタッフ

目的：『YMCA』の場において、学びと交わりの時を共に過ごす。

その他：*費用は無料 *定員は約25人

講師：ほんだ てつろう
本田 哲郎 神父

プロフィール 1942年生まれ。上智大学卒業後、フランススコ会入会、司祭叙階。1989年より、大阪釜ヶ崎(大阪市西成区)にて、日雇い労働者に学びつつ、聖書を読み直し、また「釜ヶ崎反失業連絡会」等の活動に取り組んでおられます。著書に「小さくされた者の側に立つ神」(新世社)「釜ヶ崎と福音」(岩波書店)「聖書を発見する」(岩波書店)他多数あり。

テーマ：「聖書を発見する」

昨年11月に岩波書店より刊行された同題の著書を中心にお話いただきます。

申込み：ファックスでのお申込みとなります。以下の項目を記入してご送信ください。教会名 参加の方のお名前 連絡先(電話とFAX)なお、定員になり次第締め切らせていただきます。(その場合のみ、ご連絡をさせていただきます) **お申込み FAX 番号 06-6779-1831**

問合せ : 大阪南Y M C Aキリスト教委員会 電話 06-6779-5690 (担当 貝・小川)
会場 : 〒543-0054 大阪市天王寺区南河堀町 9-52 (Y M C A学院高等学校)

【今後の行事予定】

今後の行事は、次のとおりです。積極的な参加をお願いします。

1. 第11回とさぼりカーニバル・11月3日(祝・水) 11:00~15:00 於: 大阪Y M C A土佐堀会館
今年は、ワイズメンからの生活用品などの献品を募集しておられます。献品は、土佐堀Y 1 F窓
口までお届け願います。

大阪クラブは11時30分から1F受付を担当します(交代で担当)。森嶋メンを中心にやきそば
の販売奉仕と、HHキャンプO B O Gによる505号室で、手話講座があたらしく開設されます。

2. 遊上義一さんを偲ぶ会・11月19日(土) PM 3:00 受付

於: 大阪Y M C A土佐堀会館10階チャペル

3. 中西部合同新年会・2012年1月14日(土) 14:00~17:00 於: ホテルグランヴィア大阪
参加希望者は、脇本書記宛(090-9286-0108 fax 06-6761-9713) ご連絡ください。

【CSより】

献品は下記住所をお願いします。

「釜ヶ崎いこいの家」 〒557-0004 大阪市西成区萩之茶屋2-5-23 : (06) 6631-2169

【編集後記】

今月号は、記事が少なくて申し訳ありません。しかし、いつも大部なブリテンである必要はないと思います。
今月は、偉大な先輩である遊上さんの偲ぶ会が開催されます。皆様におかれましては、是非ともご参加をお
願います。(編集委員: 松原伸幸)